

企画競争実施の公示

令和5年4月3日

支出負担行為担当官 釧路開発建設部長 井上 勝伸

次のとおり、企画提案書の提出を招請します。

1. 業務概要

- (1) 業務名 釧路開発建設部における不動産鑑定評価
(漁港事業 落石漁港及び歯舞漁港)
- (2) 業務内容 釧路開発建設部が用地取得等のために必要となる(4)に掲げる評価対象地域内の標準地等の鑑定評価及び鑑定評価書の作成並びにこれらに付随する諸業務。
- (3) 履行期限 令和5年7月24日
- (4) 評価対象地域 依頼する業務の評価対象地域は、次の各号に掲げる地域区分とする。
《漁港事業》
根室市内の住宅地域及び工業地域

2. 企画競争参加資格要件

参加資格を有する者は、次に掲げる要件を満たしている者とする。

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和4・5・6年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」の北海道地域の競争参加資格を有する者であること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（「競争参加者の資格に関する公示」に基づく再申請の手続きを行った者を除く。）でないこと。
- (4) 企画提案書の提出者の間に資本関係又は人的関係がないこと（「企画競争実施に係る説明書」参照）。
- (5) 企画提案書の提出期限の日から見積の時までに、北海道開発局長から指名停止を受けていないこと。
- (6) 不動産の鑑定評価に関する法律（昭和38年法律第152号）第22条の規定に基づく登録を受けている不動産鑑定業者であること。

- (7) 業務に従事する不動産鑑定士が、企画提案書の提出期限の日から見積の時までに、不動産の鑑定評価に関する法律第40条に規定する懲戒処分を受けていないこと。
- (8) 企画提案書の提出期限の日から見積の時までに、不動産の鑑定評価に関する法律第41条に規定する監督処分を受けていないこと。ただし、地域を限定した業務停止処分を受けている場合において、業務停止処分を受けた地域が当該業務の対象地域と異なる場合は、この限りでない。
- (9) 北海道内に本店又は支店等営業所が在すること。
- (10) 平成25年度以降公示日までに1件以上の不動産の鑑定評価の実績を有すること。
- (11) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等から排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3. 特定するための評価基準

- (1) 地価公示標準地の評価等に関する実績
- (2) 地価調査基準地の評価等に関する実績
- (3) 鑑定評価実績
　　公共用地取得に係る鑑定評価実績、一般鑑定評価実績 等
- (4) 業務実施方針
　　評価対象地域の地域動向、鑑定評価額を求めるために用いる鑑定手法等、鑑定評価業務の迅速かつ確実な実施 等
- (5) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標

4. 手續等

(1) 担当部局

〒085-8551 北海道釧路市幸町10丁目3番地
国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 契約課 需品スタッフ
電話：0154-24-7129
FAX：0154-24-6815

(2) 説明書の交付期間、場所及び方法

交付を希望する者には、郵送（着払い・希望者の負担）又は、窓口で交付を行う。

- ①郵送の場合：上記(1)に申し出ること。
- ②窓口での交付：令和5年4月3日から平成5年4月17日までの土曜日、日曜日及び休日を除く毎日、9時00分から17時00分まで。なお、説明書の交付を希望する場合は、予め(1)の担当まで事前連絡を行うこと。

(3) 企画提案書の提出期限、場所及び方法

- ①提出期限：令和5年4月17日17時00分
- ②提出場所：(1)に同じ。

③提出方法：持参又は郵送（書留郵便に限る）、若しくは電送又は電子メールによること。

5. その他

- (1)手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
- (2)関連情報を入手するための照会窓口　4(1)に同じ。
- (3)企画提案書の作成及び提出に要する費用は、企画提案者側の負担とする。
- (4)企画競争実施委員会に提出された提案書は、当該提案者に無断で2次的な使用は行わない。
- (5)提案書に虚偽の記載を行った場合は、当該提案書を無効にするとともに、記載を行った応募者に対して指名停止を行うことがある。
- (6)特定した提案内容については、行政機関の保有する情報の公開に関する法律（平成11年法律第42号）に基づき、開示請求があった場合、あらかじめ「開示」を予定している書類とする。
- (7)提案が特定された者は、企画競争の実施の結果、最適な者として特定したものであるが、会計法令に基づく契約手続の完了までは、国との契約関係を生じるものではない。
- (8)その他の詳細は説明書による。